

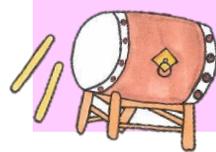


しえセンだより

神栖市「市民活動支援センター」は、市民活動をサポート致します。

興味のある方は、気軽にお立ち寄りください！

「鹿島灘太鼓」設立三十年！ 太鼓仲間の集う場所として



今後に向けて

悩みを抱えていたメンバーが太鼓の練習に打ち込むことで救われることもありました。メンバーの居場所として続けていきます。

一番遠い演奏会場は？

設立25周年の時に宮城県三陸町「さんさん商店街」へ集めた募金を持参し演奏してきました。また、長野県「松本城公園」でも2回演奏してきました。その他、名古屋へ和太鼓を教えに行っています。



島田さんにインタビュー



代表 島田正之さん
活動地域 主に鹿行地区
会員数 14名
(大人9・子ども5)

活動を始めたきっかけは？

小学生の時から波崎の夏祭りに参加し、19歳から太鼓や笛を習いお祭りに参加していました。社会人になつてからは、勤務先で有志を募り「和太鼓部」を設立し、会社の夏祭りで演奏していました。これが「鹿島灘太鼓」として現在に至っています。

和太鼓を通じて印象に残っていることは？

高校生の教え子が全国大会で一位となり、卒業後も和太鼓を続けている事が嬉しいですね。



練習の様子



演奏会の様子



自前トラックをDIYで出し入れしやすく改造



メンバー募集中です。太鼓に興味を持っても皆さんはじめの一歩が踏み出せないのかなと思いますので、体験会も開催しています。四十肩、五十肩の人が「太鼓を3回程練習したら痛みが治った。」ということもあるのです、ぜひ体験してみてください。女性の太鼓フィットネスもやっています。年齢問わず皆さん一緒に始めてみませんか。(主な練習日時、毎週日曜日午後5時〜場所・平泉コミュニティセンター)

～取材を終えて～ 「この度、活動30周年を迎えられ、今後も40・50年と長く継続できれば嬉しい。」と語る島田代表のお顔が朗らかでした。ぜひ、そうしていただきたいなあと思いました。(取材・清末)

神栖市民音楽祭2022



令和4年12月18日(日) 神栖市文化センターにて、神栖市民音楽祭(同実行委員会主催)が開催されました。実行委員の皆さんは、スケジュール調整から合唱メンバー募集、練習方法などコロナ禍での開催のかたちを協議し準備を進めてきました。

会場は、久しぶりの開催を楽しみにしていた観客で埋め尽くされ、ピアノ演奏とともに合唱が始まると、皆、第九の世界に引き込まれているようでした。合唱メンバーもマスク着用とは思えないほどの声量で、各パートの歌声がひとつになり、「神栖の第九」が3年ぶりの想いをのせて響き渡りました。

川路実行委員長をはじめ、参加した皆さんの市民音楽祭に懸ける熱い想いを感じることでできる素晴らしく、そして感動する市民音楽祭でした。来年の開催も期待しています。(取材：小松・菅谷)



実行委員長
川路さん

「知ってほしいな、私たちの活動」ポスター&作品展の開催！

神栖市市民活動支援センター登録団体の魅力や日頃の活動を発信・PRする場として、活動紹介や会員募集のポスター&作品展を開催します。

- ☆ポスター展示・・・登録団体
- ☆作品展展示団体・・・神栖川柳会、おりがみ倶楽部
- ・展示場所：市民活動支援センター

(平泉コミュニティセンター2階)

- ・期間：令和5年3月21日(火)～4月11日(火)
- ・時間：午前9時～午後5時(月曜日休館)



前回のポスター展の様子

～ 神栖市市民活動支援センター ～

- ★開館時間：火曜日～金曜日は、午前9時～午後7時、土日祝日は、午前9時～午後5時
- ★休館日：毎週月曜日 ※年末年始(12月29日～1月3日)
- ★住所：〒314-0146 神栖市平泉2751-2(平泉コミュニティセンター2階)
- ★連絡先：☎0299-77-8725 fax0299-77-8726 ✉ksc2009@intio.or.jp